巡回バス

JR川崎駅西口⇒川崎幸病院⇒川崎幸クリニックの巡回バスは、土曜午後、祝日も運行しています。なお、日曜日は運行しません。また外来循環ミニバスも運行しています。

日曜は運行しておりません。

時	川崎駅西口発	川崎幸病院発	川崎幸クリニック発
7	00 20 40	10 30 50	15 35 55
8	00 20 40	10 30 50	15 35 55
9	00 20 40	10 30 50	15 35 55
10	00 20 40	10 30 50	15 35 55
11	00 20 40	10 30 50	15 35 55
12	00 20 40	10 30 50	15 35 55
13	00 20 40	10 30 50	15 35 55
14	00 20 40	10 30 50	15 35 55
15	00 20 40	10 30 50	15 35 55
16	00 20 40	10 30 50	15 35 55
17	00 20 40	10 30 50	15 35 55
18	00 20 40	10 30 50	15 35 55
19	00 20 40	10 30 50	15 35 55
20		10 (川崎駅西口行)	

外来循環ミニバス

JR川崎駅西口 ↔ 川崎幸クリニック ↔ 第二川崎幸クリニック

土曜午後・日曜・祝日は運行しておりません。

月曜日～金曜日	土曜日
始発　8時15分(川崎駅西口発)	始発　8時15分(川崎駅西口発)
毎時 15 分と 50 分に川崎駅西口を出発	
最終　16時15分(川崎駅西口発)	最終　12時15分(川崎駅西口発)

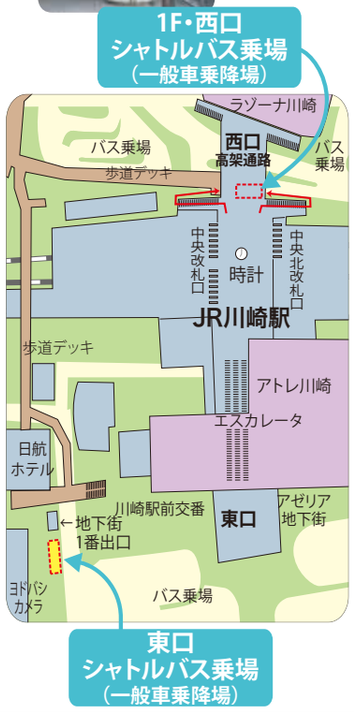
1 周約 25 分～ 30 分間の循環運行

※ご利用される方々の状況により、所要時間が遅れる場合が有ります。

川崎クリニックシャトルバス

JR川崎駅の東口、西口の2カ所から

JR川崎駅西口 ↔ 川崎クリニック ↔ JR川崎駅東口



運行は月～土曜日 (祝日含む)、日曜日は運行しておりません。

川崎クリニック↔西口

時	川崎クリニック発 川崎駅西口行	川崎駅西口発 川崎クリニック行
8		15 45
9	30	15 45
10	00 30	15 45
11	00 (30)※	15
12	(00)※ (30)※	
13	00 30	15 45
14	00 30	15 45
15	00	15

土曜・祝日は運行しておりません。

※利用者がいない場合は運休となります。

川崎クリニック↔東口

時	川崎クリニック発 川崎駅東口行	川崎駅東口発 川崎クリニック行
8	50	00 20 40
9	10 30	00 20 40
10～12	この時間は運行しておりません	
13	00 20 40	10 30 50
14	00 20 40	10 30 50
15	00 20 40	10 30

土曜・祝日は運行しておりません。

※川崎クリニック直通です。
川崎幸病院・川崎幸クリニックには行きませんのでご注意ください。
※定員９名のワンボックスカーです。

石心会グループ神奈川地区

救急・急性期医療・放射線治療	川崎幸病院	神奈川県川崎市幸区大宮町31番27　TEL:044-544-4611(代)
入院・一般外来 (電話予約が必要です)	さいわい鶴見病院	神奈川県横浜市鶴見区豊岡町21-1 外来予約電話番号:045-581-1417
一般外来(内科系・小児科) (電話予約が必要です)	川崎幸クリニック	神奈川県川崎市幸区南幸町1丁目27番1 外来予約電話番号:044-511-2112
一般外来(外科系・消化器系) (電話予約が必要です)	第二川崎幸クリニック	神奈川県川崎市幸区都町39-1 外来予約電話番号:044-511-2112
一般外来・人工透析 (電話予約が必要です)	川崎クリニック	神奈川県川崎市川崎区日進町7-1 川崎日進町ビルディング6・7・8F 外来予約:044-222-9259　透析センター:044-211-6500
一般外来・人工透析 (電話予約が必要です)	さいわい鹿島田クリニック	神奈川県川崎市幸区新塚越201　ルリエ新川崎3・4F 外来予約電話番号:044-556-2722
人間ドック・生活習慣病健診 (電話予約が必要です)	アルファメディック・クリニック	神奈川県川崎市幸区堀川町580-16　川崎テックセンター8F 予約電話番号:044-511-6116
企業健診・一般健診 (電話予約が必要です)	川崎健診クリニック	神奈川県川崎市川崎区駅前本町10-5　クリエ川崎8F 予約電話番号：044-511-6116
定位放射線治療 脳ドック	新緑脳神経外科 (横浜サイバーナイフセンター)	神奈川県横浜市旭区市沢町574-1　TEL:045-355-3600

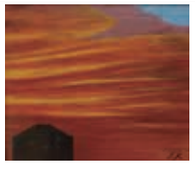
在宅事業部 (在宅医療・在宅看護・在宅介護)

さいわい訪問看護ステーション	TEL:044-556-4213	新川崎居宅介護支援事業所	TEL:044-522-6307
さいわい訪問看護ステーション夢見ヶ崎	TEL:044-599-1205	福祉用具レンタルさいわい	TEL:044-522-6312
さいわいヘルパーステーション	TEL:044-522-6871	かしまだ地域包括支援センター	TEL:044-540-3222

いま求められる医療をもっと高めたい

社会医療法人財団 石心会

石心会グループ法人事務局　TEL:044-511-2266(代)
〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町23-5 コーラルビル



表紙：或る朝
久下順一
(川崎美術協会会員)

川崎幸病院／さいわい鶴見病院／川崎幸クリニック／第二川崎幸クリニック／川崎クリニック／さいわい鹿島田クリニック／新緑脳神経外科／アルファメディック・クリニック／川崎健診クリニック／石心会グループ在宅事業部
発行責任者：石井 暁禧　編集長：倉重 成忠　〒212-0014 川崎市幸区大宮町23-5 コーラルビル　電話：044-511-2266（代）　http://www.sekishinkai.or.jp

あおぞら

石心会グループ
神奈川地区広報誌

2017
9

かわさき健康塾
サマーナイト特別イベント
「声と健康2017」

かわさき健康塾 サマーナイト特別イベント

「声と健康2017」

渡邉教授

８月１日、今年で3回目となる「声と健康」がミューザ川崎シンフォニーホールで開催されました。

川崎幸病院川崎大動脈センターの非常勤医師でもある渡邊雄介教授（国際医療福祉大学/教授・東京ボイスセンター/センター長）がメインの講師となり、元劇団四季のミュージカル俳優の大前匠さん、武木綿子さんもお招きし、「美女と野獣」や「ライオンキング」などおなじみのミュージカル風ミニコンサートも披露いたしました。

あいにくの雨にも関わらず、早くから多くの皆さんが来場されました。

「初めてかわさき健康塾に参加しました。健康と音楽が組み合わされ、ミュージカルも取り入れた医療講座などは全国どこを探してもないのでは。素敵な夜になりました、これをきっかけにまた参加します」初参加の方からこんな感想がよせられました。

開場前からたくさんの皆さんがお待ちかね

大前匠さん

武木綿子さん

ピアニスト 細江聡子さん

日高康平さん

大前桜さん

大前優樹さん

かわさき健康塾 2017年9月の予定

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

カレンダーの●は健康塾の日

9月のかわさき健康塾から

9月1日は防災の日!! 体験＆参加型特別イベント

かわさき幸防災フォーラム
～今あなたにできること～

9月13日(水) 14:00～15:30 開場予定時間 13:15
●ミューザ川崎シンフォニーホール 4階 市民交流室（定員100人）

日本列島全体は自然災害の多発地帯です。地震や台風などによる自然災害は克服されず、毎年甚大な被害を産み出しています。言い換えると、日本国民は自然災害に鈍感であるのかも知れません。自然災害だけでなく、火災、事故などの人為的な災害も起こります。だから何度でも訓練をして、災害の恐ろしさを確認し、災害に対する心構えをすることが大切です。

防災の日に合わせた特別イベントに参加しましょう。

心構えは備えの一歩
～災害時に命を守る一人一人の防災対策～
吉村まり子　川崎幸病院 看護師 / 科長
小山明香　川崎幸病院 看護師 / 科長

日常生活からデキる!! 被災に負けないカラダの作り方
加藤学　川崎幸病院 看護師

体感して学ぶ!災害から72時間の動き方
松本愛　川崎幸病院 看護師

4日（月）●13：30～14：45
第二川崎幸クリニック
3階会議室（定員50人）

その胃痛、ひょっとしたら?
～機能性ディスペプシア～
星岡賢英
第二川崎幸クリニック
消化器系総合診療科医師

ウマい! 野菜の摂り方
宮崎恵美子
川崎幸クリニック
管理栄養士

20日（水）●14：00～15：30
ミューザ川崎シンフォニーホール 4階
研修室 1＋2＋3（定員90人）

病院できれいになれるかも?
～まぶたのたるみ、シミ・ホクロ、キズアト～
金佑吏
川崎幸病院 形成外科医師

体と頭を使って脳を活性化! いきいき脳トレ体操
西田友紀子
川崎幸病院 理学療法士 /
主任 認定理学療法士（脳卒中）

29日（金）●14：00～15：30
ミューザ川崎シンフォニーホール 4階
研修室 1＋2＋3（定員90人）

腰痛のお話
～姿勢と運動～
猪田佐和乃
川崎幸クリニック 理学療法士

自律神経を整えるコツ
稲富正治
川崎幸クリニック 臨床心理士 / 室長

講座スケジュール

お申込み不要　参加費無料

地域の皆様が病気や医療について知識を深め、健康維持・増進、疾病の早期発見・早期治療に役立てていただけるよう、市民公開講座（かわさき健康塾）を開催しています。

●定員になり次第受付終了とさせていただく場合がございます。講座開始時間にも、ご注意ください。
●川崎市以外にお住まいの方もご参加いただけます。

体験&参加型特別イベント かわさき幸防災フォーラム

先着100名様 限定

				開催場所
13日（水） 開場予定時間 13:15	14:00～15:30	心構えは備えの一歩 ～災害時に命を守る一人一人の防災対策～	川崎幸病院 看護師 / 科長 吉村 まり子、川崎幸病院 看護師 / 科長 小山 明香	A
		日常生活からデキる!! 被災に負けないカラダの作り方	川崎幸病院 看護師 加藤 学	
		体感して学ぶ! 災害から72時間の動き方	川崎幸病院 看護師 松本 愛	

一般公開講座 ●開始30分前に開場予定。どなたでもご参加いただけます。

				開催場所
4日（月）	13:30～14:45	初登壇 その胃痛、ひょっとしたら? ～機能性ディスペプシア～	第二川崎幸クリニック 消化器系総合診療科医師 星岡 賢英	B
		ウマい! 野菜の摂り方	川崎幸クリニック 管理栄養士 宮崎 恵美子	
20日（水）	14:00～15:30	初登壇 病院できれいになれるかも? ～まぶたのたるみ、シミ・ホクロ、キズアト～	川崎幸病院 形成外科医師 金 佑吏	C
		アンコール講演 体と頭を使って脳を活性化! いきいき脳トレ体操	川崎幸病院 理学療法士 / 主任 認定理学療法士（脳卒中） 西田 友紀子	
29日（金）	14:00～15:30	腰痛のお話 ～姿勢と運動～	川崎幸クリニック 理学療法士 猪田 佐和乃	C
		自律神経を整えるコツ	川崎幸クリニック 臨床心理士 / 室長 稲富 正治	

さいわい鶴見健康塾 さいわい鶴見病院で開催している健康講座です。どなたでもご参加いただけます。

				開催場所
12日（火）	15:00～16:00	万病予防! ハッピー減塩法	川崎幸病院 管理栄養士 伊藤 瑞枝	D
26日（火）	15:00～16:00	初登壇 本当は怖いいびきの話	さいわい鶴見病院 呼吸器内科医師 井上 美代	D

開催場所（定員）

A	B	C	D
ミューザ川崎 シンフォニーホール 4階 市民交流室（100人）	第二川崎幸クリニック 3階 会議室（50人）	ミューザ川崎 シンフォニーホール 4階 研修室1+2+3（90人）	さいわい鶴見病院 1階 リハビリテーション室（20人）

●企業・町内会、各種団体への”出張講演”を無料で承ります。～まずはお気軽にご相談ください～
※ご希望の3ヶ月以上前にご連絡ください。内容によってはご希望に沿えない場合もございます。予めご了承ください。

※講演テーマ、講師は予告なく変更になる場合もあります。最新の情報は川崎幸病院ホームページ http://saiwaihp.jp/ でご確認ください。

かわさき健康塾についてのお問い合わせ先：TEL.044-542-7007

新・埼玉石心会病院が竣工しました

川崎幸病院の兄弟病院である埼玉石心会病院は、新築移転の建築工事が完了し、新病院の竣工式が8月21日に関係者を集めて執り行われました。

今後、医療機器など設備が設置され11月1日に移転・オープンします。

竣工式の神事には、石井暎禧（えいき）・社会医療法人財団 石心会理事長、辻田征男・同専務理事をはじめ石心会グループ13人、小谷野剛・狭山市長はじめ地元関係者14人、さらに金融、設計・施工関係者など約70人が出席して執り行われました。

神事の後の直会で、挨拶に立った石井理事長は、「30年前に石心会狭山病院として開業しましたが、地域の皆さんに最新で、最高の水準の医療を提供するために病院の新築移転に踏み切りました。新病院では、この地域に根ざしつつも、埼玉県全域から患者さんが来ていただける内容をもつ病院を目指します」

と、話しました。

新病院の移転、オープンは11月１日で、それに先立つ10月14・15日には内覧会が催されます。

挨拶する石井理事長

竣工を祝って鏡開き

養生しましょう ⑰

養生とは、病気になる前に食事や暮らしの仕方で予防することです。

夢枕獏（ゆめまくらばく）という小説家がいます。昭和26（1951）年、神奈川県小田原市生まれです。夢枕さんがここ30年間『オール讀物』に連載している安倍晴明の活躍を書いた『陰陽師（おんみょうじ）』は、古くからの日本人の考え方などが書かれ、話もおもしろく楽しませてくれる短編連作小説です。

最近出た『陰陽師 蛍火ノ巻』（文春文庫）にこんなくだりがありました。

僧から猟師が聞いた話で、「よいか。阿弥陀如来（にょらい）というお方は、その本然（ほんねん）として、衆生（しゅじょう）救わずにはおられない仏なのじゃ。その時、たれなら救い、たれなら救わぬということに、わけへだてをすることがない。善人であろうが、悪人であろうが、たとえ、その当人がいやじゃと言うても、無理やりにでも救うてしまう。それが、阿弥陀如来というお方なのじゃ」。話は夢枕さんらしく、ひねりのきいた結末を迎えます。

この部分で、ある老練な医師がお年寄りの患者さんを治療した時の話を思い出しました。「患者さんは、『もう死んでも構わないから、治療しないでくれ』と言うのだよ。私は『分かった、分かった』と言いながら、それでも治療法があるかどうかを探り、手だてがあれば、黙って治療してしまうのだ」と。医師は常に長生きしてもらおうと患者さんに向き合っているのですね。

また、その医師は「事故死などを別にして、人は必ず病気で死ぬのだよ」とも言っています。ただ、現在の医療ではその病気を治せないだけなのです。

最近、高齢者の死をめぐっていろいろな本が書店に並んでいます。普通、高齢の方に対して私たちは長寿を祝福する気持ちを持っています。ところが、世の中のひずみのためか、経済的な問題のせいか、いつの間にか老人から目を背けてしまう風潮になっていませんか。

ある意味で、子どもや老人は周りに迷惑をかけます。特に子供にかかる手間は大変なものです。しかし迷惑をかけるのは当たり前で、それでいいのです。老人は若い頃には迷惑をかけられた人でした。社会はこのことを道理としています。

医師はじめ医療従事者は、いつも患者さんが長生きすることを望んでいます。医療の発達は長寿社会を実現しています。せっかく長生きできる世の中になっているのですから、みんなで暖かく高齢者を見守っていきたいものです。（編集子）

川崎の町角から 40

８月19日土曜日。多摩川と鶴見川の花火大会は散々でした。ゲリラ豪雨と落雷で、わざわざ川べりに出かけた皆さんは、傘も役に立たずびしょ濡れになっていました。特に浴衣の方は気の毒でした。

心配なのが米や野菜の不作です。早くも野菜の値上がりが財布を直撃しています。つくる側も、消費する側も辛い収穫の秋に向かっています。

石心会グループの埼玉地区では、新・埼玉石心会病院が８月に竣工しました。今は11月１日の移転・オープンに向けて、ラストスパートをかけています。川崎幸病院、さいわい鶴見病院の兄弟病院としてお互いに切磋琢磨して、すぐれた医療を実現する地域の病院を目指します。